



アハマド シャキル ハキム
ビン モハマド ユソフ さん



マレーシア

『最後まで諦めないで下さい』

こんにちは、私はシャキルハキムと申します。今年の四月にマレーシアから来ました。今、沼津高専で機械工学を勉強しています。今日は、“最後まで諦めないで下さい”というタイトルでスピーチしたいと思います。



人生には楽しいことだけでなく辛いこともあります。人間はいつも笑ってばかりいられるわけではありません。泣くときもあります。なぜかという？人生はそんなに簡単ではないからです。人生は挑戦の連続です。ですから、誰でも学生でも先生でも失敗してしまった経験があるはずです。人は失敗した時には誰でも悲しく諦めたい気持ちになります。私も同じです。

二年前に、私はマレーシアで日本語の準備の学校にはいりました。最初は、新しい言葉を学ぶことに心がはずんでまじめに日本語を勉強していました。新しい言葉や漢字や文法などを一所懸命に覚えて勉強には問題がありませんでした。しかし、二年目に入ってから全部が変わりました。日本語がだんだん難しくなってきた、勉強することが苦しくなりました。そのとき、いつも心の中で「大丈夫かなあ、来年日本に留学できるかなあ？」と心配で自分の能力を信じるが出来ませんでした。そのためか、私ははじめて赤点をとってしまいました。そのときには、目の前が真っ暗になりました。三日間ぐらい誰とも話しませんでした。自分自身に失望しました。本当に諦めたい気持ちになりました。しかし、家族や先生や友達が皆私をはげましてくれました。そのあと、私はまた一所懸命に努力をして、ついに、日本に留学することが出来ました。もしあの時諦めていたら今私はここに立つことが出来ませんでした。

皆さん、大変なとき、人には二つの選択があります。諦めるか、それとも続けるかです。どちらを選ぶかは全く私たち次第です。もし諦めたらそこで全部終わってしまいます。努力、希望、色々なことが全部終わってしまいます。そして、成功する可能性も0パーセントになってしまいます。でも諦めないで、努力を続ければ、成功する可能性はまだあるのです。たった1パーセントの可能性でも、成功する可能性がある時には、絶対に諦めないで下さい。

皆さん、私たちの人生はあまり長くありません。私たちの時間にはげんかひがあります。全てのことをしようとしても無理です。失敗したら学び、ころんでもまた立って疲れたらしばらくきゅうけいしてまたはしましう。絶対に諦めないで下さい。

皆さん、よく覚えておいて下さい。人生の辞書の中には“失敗”という言葉はありません。日本語にも「七転び八起き」という言葉がありますね。

今週の月曜日に、日本人の大村先生がノーベル賞医学生理学賞を受賞しました。大村先生は「成功した人は誰よりもたくさん失敗した人です。」といいました。ですから、皆さん、最後まで諦めないことが大切なのです。

最後まで諦めないで下さい

これで私のスピーチを終わります。ご清聴ありがとうございます。